

出願・受験について

Q 試験日が2日間ある入試制度の場合は、どちらの試験日を選択すればよいのでしょうか。

A あなたの都合に合わせてご自由にお選びください。また、2日間連日受験も可能です。

Q 試験日や試験地による難易度の違いや有利・不利はありますか。

A ありません。入試問題は、制度ごとに傾向や難易度がほぼ同じになるように作成されています。また、いずれの試験地でも同じ問題で試験を実施しますので、試験地による有利・不利はありません。

Q 出願後に受験学部・学科、試験地を変更できますか。

A 出願完了後の受験学部・学科、試験地の変更は認めません。ただし、入学検定料の支払い前かつ出願期間内であれば、新規の出願登録による変更が可能です。

Q 出願の際、調査書、活動報告書、写真票は何枚必要ですか。

A 出願確認票および志願票1枚につき、それぞれ1枚ずつ必要です(本人控え用除く)。ただし、一般と共通テスト利用の同時出願の場合は、調査書・活動報告書・写真票は1枚ずつで構いません。また、一般・共通テスト利用において2回目以降の出願につきましては、調査書および活動報告書の提出は不要です(出願確認票・写真票は提出が必要です)。ただし、記載内容に変更が生じた場合は再提出してください。
※「スポーツ・文化活動」「指定校」「ファミリー」「オープンキャンパス参加」「特待生奨学金」「活動評価」「社会人」「編入学」「外国人留学生一般」は活動報告書の提出は不要です。

Q 活動報告書はどのようにして入手すればよいのでしょうか。

A 活動報告書は、各入試制度の入学選抜要項に付属しています。また、入試制度によっては入試情報サイトからもダウンロードが可能です。詳しくは各入試制度の入学選抜要項をご確認ください。

Q 出願状況を知りたいとき、情報を得る方法がありますか。

A 入試情報サイト内の「志願者情報」で随時お知らせします(10月中旬頃～)。

Q インターネット出願の際、プリンターがない場合はどうすればよいですか。

A ① パソコンの画面に出願確認票を表示させ、A4用紙に次の項目を転記してください。
「入試区分」「志望学部・学科」「整理番号」「氏名」「住所」「電話番号」「生年月日」
② 角形2号(A4)サイズ封筒の表に次の住所と「出願書類 在中」を、封筒の裏には志願者の氏名と住所を手書きしてください。
〒564-8511 大阪府吹田市岸部南二丁目36番1号 大阪学院大学 入試事務室 行
③ 写真(裏面に氏名を記入)は紙などに貼り付けず②の封筒に入れてください。
④ ②の封筒に①の内容を転記した紙と必要書類(P.14参照)を入れて郵便局の窓口から簡易書留・速達で郵送してください。
⑤ 入学検定料をコンビニエンスストアやペイジーで振り込む場合は、必要となる番号をメモしてください。

合否結果発表について

Q 合否結果発表はどのように行われますか。

A 受験者本人宛に速達郵送にて通知します。また、「公募推薦」「一般」「共通テスト利用」については、合格者の受験番号を入試情報サイトに掲載する予定です。それ以外の入試制度については、郵便での合否通知のみとなります。また、電話による問い合わせには応じていません。詳しくは各入試制度の入学選抜要項をご確認ください。

Q 経営学部の「当該学部の他学科に合格と判定することもある」とはどういうことですか。

A 経営学部には「経営学科」と「ホスピタリティ経営学科」があるため、いずれかの学科に出願した際、その学科では不合格でも、もう一方の学科では合格になる場合があるということです。

Q 追加合格はありますか。

A 一般および共通テスト利用のみ追加合格者を発表する場合があります。

入学手続きについて

Q 入学手続きについて教えてください。

A 入学手続きは2段階に分かれています。
(注)「一般B日程後期・C日程(前期・後期)」「共通テスト利用A日程・B日程」「社会人B日程」「編入学B日程」「外国人留学生一般B日程」については一括納付となっています。
 ①1次締切では「入学金」を納付します。
 ②2次締切では「学費」および「諸会費」を納付したうえで、入学手続書類を本学宛に送付します。
 ※入学手続書類の提出が確認できた段階で手続きが完了となります。詳細は合格通知書に同封して送付します。
 ※各入学手続き期限までに入金の確認ができない場合は、入学の意思が無いものとして扱います。

Q 入学辞退について教えてください。

A 2022年度の入学手続きを完了した後に入学を辞退する場合は、2022年3月31日(木)17時までに本学所定の「入学辞退届」を提出していただく必要があります(期日必着)。希望される場合は、お電話またはメールにてご請求ください。期限までに「入学辞退届」を提出した場合に限り、入学金を除く学費および諸会費を返還します。なお、返金手続きは毎月月末に締め切り、翌月25日(銀行休業日の場合はその前営業日)に、本人の指定した銀行口座に、入学金を除く学費および諸会費を振り込みます。ただし、「スポーツ・文化活動」「指定校」「ファミリー」の合格者に対しては、専願制のため入学辞退を認めません。各入試制度の趣旨をよく理解したうえでお願いしてください(一旦納付された「入学金」「学費」「諸会費」および「入学手続書類」は返還しません)。

公募推薦について

Q 「スタンダード」は、解答する教科を出願時に登録する必要があるのでしょうか。

A ありません。試験当日に試験問題を見てから解答する問題を選択します。

Q 「スタンダード」の問題は、学部によって異なるのでしょうか。

A 「スタンダード」の問題は全学部共通です。そのため、大学の場合は同一日に最大7学部まで出願可能です。ただし、大学と短大の併願はできません。

Q 学部併願をする場合、志望順位を付ける必要がありますか。

A ありません。学部ごとに合格基準点を設け、判定します。基準点を超えた学部が合格となりますので、その中から希望する学部を選び、入学手続きを行ってください。

Q 「高得点重視」とはどのような判定方法なのでしょうか。

A 「スタンダード」で解答した4題のうち、高得点の2題を2倍した得点と他2題の得点合計で判定する方法です。得意科目の得点を生かすことができるので、合格のチャンスが広がります。

一般について

Q 解答する教科を出願時に登録する必要があるのでしょうか。

A ありません。試験当日に試験問題を見てから解答する問題を選択します。

Q 問題は、学部によって異なるのでしょうか。

A 問題は全学部共通です。そのため、大学の場合は同一日に最大7学部まで出願可能です(「教科・小論文・面接」除く)。ただし、大学と短大の併願はできません。

Q 学部併願をする場合、志望順位を付ける必要がありますか。

A ありません。学部ごとに合格基準点を設け、判定します。基準点を超えた学部が合格となりますので、その中から希望する学部を選び、入学手続きを行ってください。

Q 「高得点2教科」とはどのような判定方法なのでしょうか。

A 「スタンダード」で解答した3教科のうち、高得点の2教科の得点合計で判定する方法です。得意科目の得点のみ採用されるので、合格のチャンスが広がります。

総合型選抜について

Q 書類審査が不通過・判定不合格の場合は、再エントリーすることは可能ですか。

A 書類審査が不通過または試験で不合格となった学部への再エントリーはできません(形式を変更した場合も同様)。他の学部であれば、新たなエントリーが可能ですが。